

別表 1

第 5 期菊陽町地域福祉計画・第 7 期菊陽町地域福祉活動計画策定支援業務委託公募型プロポーザル評価基準表

事務局審査（書類審査）

審査項目	審査観点	配点	採点
業務実績	本業務と同種・同類の業務実績が十分にあるか。	10	別紙参照
実施体制	提案内容を実施できる人員及び体制が確保されているか。実績のある職員の配置がなされているか。	10	別紙参照
価格点	20点×（提案価格のうち最低価格）÷（自社の提案価格）	20	
一次審査（書類審査）計		40	

プレゼンテーション審査

審査項目	審査観点	配点	採点
業務理解	本業務の目的及び仕様書内容を十分に理解しているか。	5	5 ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1
業務スケジュール・実施フロー	業務のスケジュール、実施フローは適切に示されているか。	5	5 ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1
政策動向の把握	各福祉施策に係る関係法令や国・県の政策動向等に関する情報を捉えているか。	5	5 ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1
地域福祉への理解	社会福祉法のほか、地域共生社会、包括的支援体制、重層的支援体制整備事業等について理解しているか。	10	10・ 8 ・ 6 ・ 4 ・ 2
地域分析手法	地域課題や福祉ニーズの分析手法が具体的かつ妥当であるか。	10	10・ 8 ・ 6 ・ 4 ・ 2
会議等の運営支援	ワークショップ、関係機関ヒアリング等における効果的な資料作成、助言等の支援が期待できるか。	10	10・ 8 ・ 6 ・ 4 ・ 2
住民参加・合意形成	住民、地域団体、福祉関係者、当事者等の多様な意見を把握し、計画に反映する手法が具体的かつ実効性のあるものとなっているか。また、参加しづらい層への配慮がなされているか。	10	10・ 8 ・ 6 ・ 4 ・ 2
計画の実現性・的確性	提案内容が理論的で、実現性があるか。また、業務の提案内容は、与条件との整合性がとれており、的確であるか。	5	5 ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1
計画推進・進行管理	計画策定後の推進体制、庁内連携、関係機関との連携、評価指標、進捗管理、見直し方法等について、具体的かつ実効性のある提案がされているか。	5	5 ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1
独自提案	仕様書に定める内容に加え、本町の地域特性や課題を踏まえた独自性・有効性のある提案がされているか。	10	10・ 8 ・ 6 ・ 4 ・ 2
プレゼンテーション能力	説明が分かりやすく、質疑応答が適切であるか。	10	10・ 8 ・ 6 ・ 4 ・ 2
取組意欲	本業務に対する意欲及び積極性が感じられるか。	5	5 ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1
二次審査（プレゼンテーション審査）計		90	

合 計		130	
-----	--	-----	--

別表 1 - 2

事務局審査項目基準表

本業務と同種・同類の業務実績が十分にあるか。	
8点	直近3年以内に地域福祉計画、地域福祉活動計画を複数作成している。
6点	直近3年以内に地域福祉計画、地域福祉活動計画を作成している。
4点	直近5年以内に地域福祉計画、地域福祉活動計画を複数作成している。
2点	直近5年以内に地域福祉計画、地域福祉活動計画を作成している。
1点	直近5年以内に類似の業務を作成している。
実績として計画策定をした市町の人口規模が本町の同等以上である場合（4万人以上） 上記の点に2点加算	

提案内容を実施できる人員が確保されているか。（実績のある職員の配置がなされているか）	
8点	直近3年以内に地域福祉計画、地域福祉活動計画を複数作成した人員が本計画策定に配置されている。
6点	直近3年以内に地域福祉計画、地域福祉活動計画を作成した人員が本計画策定に配置されている。
4点	直近5年以内に地域福祉計画、地域福祉活動計画を複数作成した人員が本計画策定に配置されている。
2点	直近5年以内に地域福祉計画、地域福祉活動計画を作成した人員が本計画策定に配置されている。
1点	直近5年以内に類似の業務を作成した人員が配置されている。
実績として計画策定をした市町の人口規模が本町の同等以上である場合（4万人以上） 上記の点に2点加算	